

清流(賀茂川)を次世代へ

私たちが住んでいる仁賀町は、海岸からわずか10km余りしか離れていないにもかかわらず荒谷山・包山・立掛山・芙蓉といった標高500m前後の山々で囲まれ、しかもその森林のほとんどが落葉樹であり、伐採しても根は枯れず、急峻な山々を守っています。また、落ち葉は雨水を保留し、時間をかけて豊富な清流を生み出しています。

その清流は、農地を潤し、ハヤやカワニナ等の水中生物の棲みかとなり、夏にはホタルが乱舞し、子どもの遊び場となって瀬戸内海へ注いでいます。また、大半の水は伏流水となって東野・上条・中通で取水され、竹原市民の一日の使用量の3分の2をまかなっています。まさに、“賀茂川は竹原市民の母なる川”と言っても過言ではありません。清流を生み出す賀茂川上流地域を生活の根拠とする仁賀町民は、そのことが自慢であり、誇りでもあります。

これからも次世代に、川を汚さず清流を送り続けることができるよう、源流賀茂川の環境保全活動を行っていききたいと思います。

昭和42年	竹原市長が県にダム建設を要望
昭和45年	実施計画調査着手
昭和53年	県、ダムサイトを堂陣に決定
平成元年	仁賀町ダム対策協議会結成
平成6年	第1回仁賀れんげまつり開催
平成7年	「仁賀ダム損失保障基準」正式調印
平成12年	第1回仁賀の里の四季とダム建設工事を描く絵画展実施
平成14年	第1回賀茂川源流探訪交流会実施
平成18年	県道上三永竹原線付替改良工事完成(仁賀大橋渡初め)
平成19年	仁賀ダム本体工事着工
平成23年	仁賀ダム本体工事完成予定

地域おこしに込められた思い

仁賀れんげまつり

時期 4月最終日曜日

場所 西谷地区 梅王館周辺

趣旨

農村かられんげ畑が消えて久しく、子どもの頃走り回り、寝ころんで眺めた青空と白い雲・草のにおい等の懐かしい思い出は、私たちの心に奥深く刻まれています。そんな思い出をよみがえらせたい、そして今の子どもたちにも創ってあげたい…そんな思いをこめて開催しています。

仁賀町の山や川、れんげの咲いた田畑といった自然いっぱいの中で、春の一日を満喫していただきたいと思っております。

～心からのご来場を、お待ちしております～

賀茂川の源流を守る

趣旨

源流に育まれる環境や水保全、そして自然環境の大切さを、体験や実践活動から学び、多くの人々に理解を深めていただき、将来にわたり清水・森林・自然環境の保全ができるような活動に発展させていきたいと考えています。



仁賀の里の四季とダム建設工事を描く絵画展

趣旨

山々の早春の芽吹き・春の若葉・6月の萌える新緑・晩秋から初冬にかけての紅葉は、すばらしい四季のうつろいであり、また、私たちに絶え間なく水を提供してくれる賀茂川の清流は、仁賀の里の魅力でもあります。

しかし“賀茂川”も過去には、氾濫・濁水等が多発し、農作物や生物に甚大な被害をもたらしたこともあります。その解消のため、ダム建設工事が行われています。

当絵画展は、大変貌の水没地区や景観優美な場所を絵画に残そうと、ダム完成まで開催してまいります。ダム完成後は、皆様に作品を鑑賞していただけるよう展示する予定です。

仁賀小ホタル教室

時期 6月初旬

場所 仁賀小学校及びその周辺

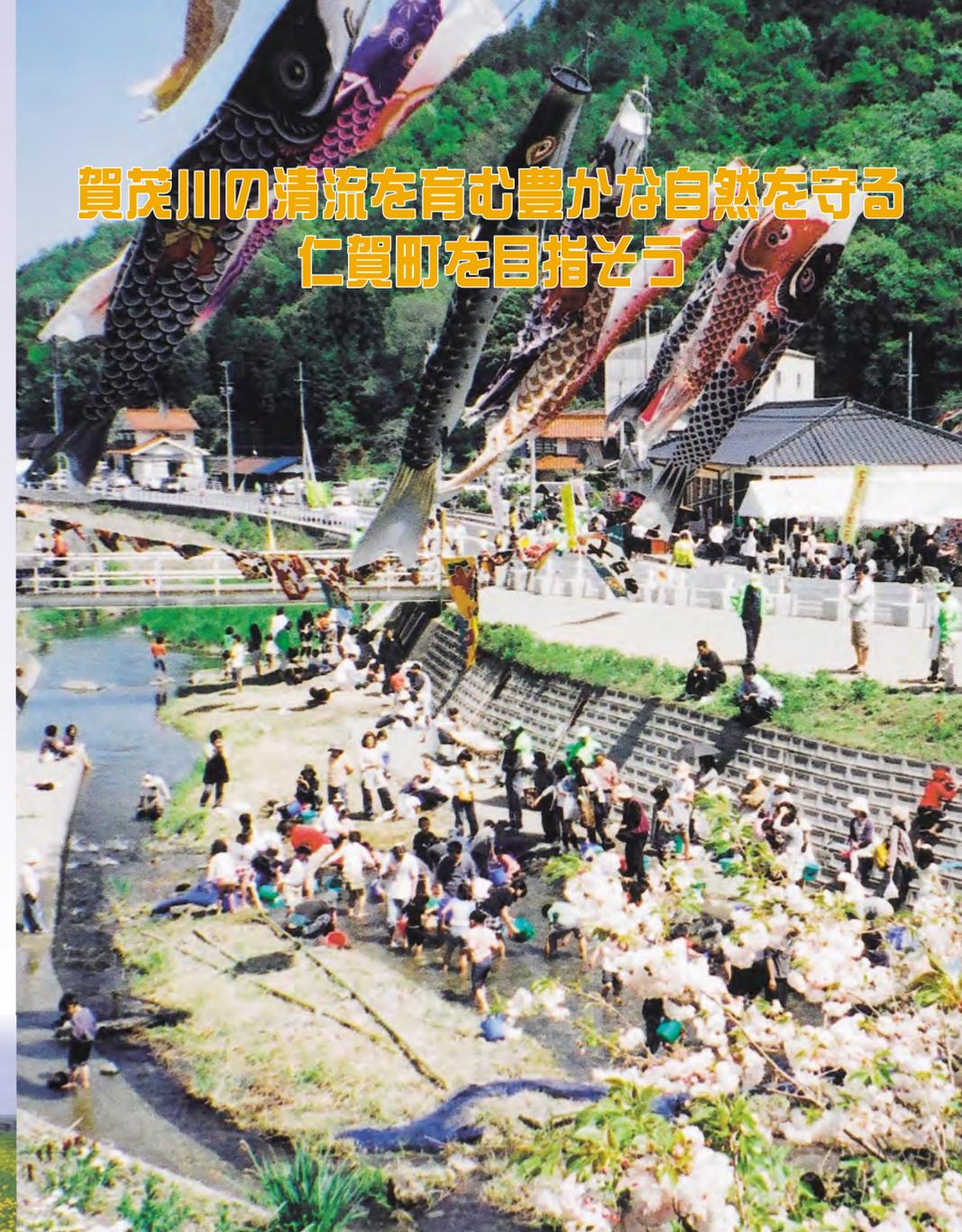
趣旨

仁賀の里の特徴である清流と自然のままの環境の中で、毎年初夏になると自然のホタルが乱舞します。ホタルの光が暗闇の中で点滅する光景は、以前の農村では普通のことでしたが、環境の悪化から今では大変珍しいものになっています。

小学校ではホタルと環境の関わりを学び、環境保全の大切さを学習します。

また、仁賀町では、ホタルが飛び始めると、近くの宿泊施設や近隣の町から多くの方が、この幻想的な光景を見にこられ、季節限定の隠れた見学スポットとしても人気があります。

賀茂川の清流を育む豊かな自然を守る 仁賀町を目指そう



仁賀のまちづくり

協働のまちづくりのねらいは、『自分たちの住むまちをこんな町にしたい』と、住民総意の将来像を描き、役割分担をしながらみんなで実現していくことを目指しています。

近年、地方分権の発展により、地域おこし・まちづくりも従来の行政主導型から住民参加型へ変わってまいりました。地域の特色を活かし地域住民が一体となって進める地域活動を、行政が支援するまちづくりが始まっています。仁賀町ではすでに地域おこし行事として“仁賀れんげまつり”をはじめとして、仁賀町主要行事への町民全員参加による取り組みが進められているところがあります。

まちづくり行事をさらに強力に進めていくために、町内の各種団体が連携し、ひとつの大きな組織として『仁賀協働のまちづくり協議会』を結成し、町民みんなで知恵と汗を出し合い、仁賀の自然環境を守りながら、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して取り組んでまいります。

町民の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

仁賀協働のまちづくり協議会会長 祐本 征武

地域づくりの精神

- ・住む人が喜ぶことをすれば人が来る
- ・高齢者は出番を待っている
- ・交流を通じてやる気を復活
- ・自分たちが生きる場所は自分でまもる

清流を守り続けていくことが私たちの誇り



仁賀の宝



かすらかごづくり



生花



手芸品づくり

高齢者の知恵・パワー



草もちづくり



五目ご飯づくり



仁賀名物にじます塩焼き

田舎で採れる食材



よもぎ摘み

賀茂川の清流を育む 豊かな自然を守る 仁賀町を目指そう

河川・道路の美化

- 河川・道路の草刈清掃
- 河川・道路の周辺美化

環境保全・植樹等による環境美化

- 植樹・伐採等の実施
- 環境イベントによる交流
(植樹イベントによる交流など)

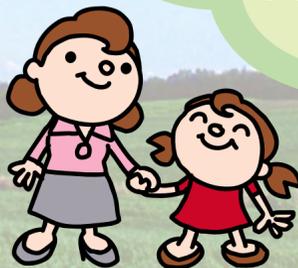
防災・防犯対策事業の実施

- 防災訓練の実施
- 防災資機材の準備
- 応急救命訓練
- 防災・防犯マップづくり

仁賀協働のまちづくり協議会

まちづくり部会

仁賀町自治会 仁賀町社会福祉協議会 長寿クラブ 仁賀小学校・PTA
 仁賀町ダム対策協議会 仁賀ダム対策同盟会 人権教育推進協議会
 ボランティア「ほたるの会」 竹原市消防団第3分団4部
 仁賀の里絵画展実行委員会 中山間地会 仁賀れんげまつり実行委員会
 賀茂川の源流を守るネットワークにか 仁賀公民館



仁賀の宝



賀茂川源流(夫婦淵)



賀茂川源流探訪交流会



仁賀小プールで育つにじます

豊かな自然(水・緑・空気)



花いっぱいのにれんげの里



花冠で喜ぶ親子



ねんど遊び



花冠教室

世代交流・地域交流



三二消防車田んぼを駆ける